

みちしるべ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



◆平成30年度 一般会計補正予算
総額3億4,671万円を可決 P2

◆常任委員会
4つの委員会を開催しました P4

◆一般質問
市政のここが聞きたい P8

6月
定例会

▲この高瀬地区の紅花畑と紅花まつりは、このほど認定された文化庁の日本遺産「山寺が支えた紅花文化」のストーリーを構成しています。



都市・社会基盤の整備と安全・安心なまちづくりに向けた

一般会計補正予算 総額3億4,671万円を **可決**

委員 このたびの補助により整備を行う面積はどのくらいか。
農村整備課長 今回実施する

水田の畑地化を推進するため、転作水田の暗渠排水工事などに補助します。

水田畑地化基盤強化対策事業費補助金 260万円

補正予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

6月の主な補正予算 一般会計 3億4,671万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 街路事業 2億9,332万円
- 要緊急安全確認大規模建築物耐震改修等補助事業 3,959万円
- 災害弔慰金 500万円
- 生活保護システム等改修事業 423万円
- 水田畑地化基盤強化対策事業費補助金 260万円
- 林業・木材産業成長産業化促進対策交付金 195万円

委員 25年度からこれまでの整備で、どのくらいの面積が畑地化されているのか。また、どのような作物に転作されているのか。
農村整備課長 25年度から29年度までに7・9ヘクタールの畑地化を行っている。転作物物は大豆・ソバ・小麦で、2年3作で作付けを行うと聞いている。

地区では、平成25年度から整備を行っており、30年度は3ヘクタールの水田を畑地化するものである。

山形商業高事務長 民間事業者のノウハウや

委員 今後も、ほとんどの施設整備事業にPFIの導入が考えられるが、VFM以外にどのような利点があるのか。

山形商業高事務長 主に建物や設備の保守管理業務、日常清掃を除くワックス掛けやガラス清掃などの清掃業務、警備業務、情報端末機器のリース・保守・更新業務などを想定している。

委員 新たに建設する学校の維持管理に、多額の費用を見込んでいるが、どのような積算項目を想定しているのか。

商業高等学校校舎等整備維持管理事業の債務負担行為限度額105億1000万円に物価変動および金利変動による増減額ならびに消費税および地方消費税を加えた額



▲ PFI方式による校舎改築を行う市立商業高等学校

創意工夫により、教育環境の利便性の向上や長期的な視点でのライフサイクルコストの縮減、市と民間事業者の最適なリスク分担、食堂や売店などの運営業務での良質なサービスの提供などが期待できると考えている。また、耐震化の問題や大規模校の教育環境の改善に向けて、改築や改修など大規模な事業を切れ目なく行う意味でも、財政の平準化は必要不可欠であり、学校施設の建設にPFIを導入することで、空調設備やトイレ改修など、他の事業にも力を振り向けることが可能となる利点もあると考えている。

* VFM…Value for Moneyの略称。支払い（Money）に対して最も価値の高いサービス（Value）を供給するという考え方で、従来の方式と比べてPFIの方が総事業費をどれだけ削減できるかを示す割合。



▲解体後の土地の利活用が注目される白蝶ビル

委員 今後、少花粉杉以外のコンテナ苗も生産されることになるのか。
森林整備課長 現在、県内で生産できるコンテナ苗は杉苗しかない。平成29年から杉のほかに需要があるカラマツの研究が進められており、それがうまくい

る。残りの2件は未定である。
林業・木材産業成長産業化促進対策交付金 195万円
山林の伐採後の再造林に必要な苗木の安定供給を図るため、コンテナ苗生産基盤施設の整備に支援します。

委員 対象となる大規模建築物における、耐震改修などの進行状況はどうか。
建築指導課長 対象となる7件のうち1件は平成29年度に補強を完了し、1件は現在工事中である。30年度は、このたびの補正予算を含め補強工事1件、解体工事1件を予定しており、1件は31年度に補強工事を行いたいと聞いている。

委員 生産される少花粉杉の苗木は、市内や県内に植樹することを目的としているのか。
森林整備課長 平成29年度の県内の苗木の需要は、約60万本であったのに対し、生産量は約43万本で、不足分は主に秋田県から調達している。そのため、生産される少花粉杉の苗木は、市内

委員 予算額が増えることで、どの路線の街路事業整備が進むのか。
都市政策課長 四日町日月山線、諏訪町七日町線、十日町双葉町線の3路線の事業を進めていきたい。

ば、カラマツもコンテナ苗として市場に出回るものと考えている。

委員 県内で少花粉杉の苗木は、どの程度普及しているのか。また、今後、県外へも出荷されることになるのか。
森林整備課長 少花粉杉の苗木の割合は全国で2割程度、県内でも1割程度しか普及していない状況である。また、県内の需要に対して供給量が間に合っていないことから、当面は県内への出荷が主になるものと考えている。

街路事業に要する経費
2億9332万円

街路事業の推進に向けて、国交付金の内示を踏まえ、事業費の増額と財源の組み替えを行います。



▲受影者を代表してあいさつする丸子議員

6月定例会開会日に、全国市議会議長会から表彰を受けた次の議員に対して表彰状が伝達されました。

表彰状の伝達

委員 生活保護基準額の改定に伴う全国一律のシステム改修となるが、改修費は他市と比較しているのか。
生活福祉課長 他市のシステム

平成30年10月以降の生活保護基準額の改定などに対応するため、システムの改修を行います。

生活保護システム等改修事業
423万円



▲表彰状の伝達を受ける議員

- 【議員15年以上在職】
- 丸子 善弘 議員
 - 小野 仁 議員
 - 遠藤 吉久 議員
 - 齊藤 栄治 議員
 - 遠藤 和典 議員
 - 渡邊 元 議長

委員 システムの改修はいつ頃完了するのか。
生活福祉課長 9月初旬までに完了する予定である。

委員 受給額が増減する世帯の割合はどうか。
生活福祉課長 各世帯への影響を把握できるのはシステム改修後となる。

△改修費を調査した上で、予算を計上している。

総務 厚生

産業文教 環境建設

4つの委員会を開催しました



▲建設・建築工事が始まる仮称山形市動物愛護センター

仮称山形市動物愛護センター
建設建築工事の請負契約を締結

仮称山形市保健所設置工事に
係る工事請負契約を一部変更

委員 ボランティアルームを設置することだが、ボランティア団体との関わり方を、どのように考えているのか。
保健所準備課長 動物愛護センターの運営は、ボランティアの協力が不可欠である。ボランティア団体の意見を聞きながら、**動物愛護センター**の理念などを定めていきたい。

委員 新たな公共工事設計労務単価は平成30年3月から適用されたが、3月定例会の段階で、想定はできなかったのか。
市民生活部長 契約変更の協議申し出があった場合、請負金額を変更することになるが、受注事業者からの**申し出が3月29日であったこと**から、このたび契約を一部変更することになったものである。

山形市市税条例等の一部を改正

税金

委員 平成33年度から個人市民税の基礎控除に所得要件が設けられ、増税となる人がいる。どのように市民へ周知していくのか。
市民税課長 税制改正のたびに行っているが、**広報やまがたなどで広く周知**を図っていく。

子ども

委員 償却資産に係る固定資産税について、本市にはわがまち特例の対象となる太陽光発電設備はないとのことだが、今後、対象となる見込みはあるのか。
資産税課長 国の補助を受けた自家消費型が対象となり、売電目的は該当しない。今後**の見通しは不透明**である。

省令の改正に伴い、放課後児童支援員の資格の規定を整備

委員 このたびの改正により、

山形市福祉医療給付金支給条例の一部を改正

放課後児童支援員に必要な資格が拡大され、過去に教員免許を取得し、更新せずに失効した方も該当することとなるが、どのような方を想定しているのか。
子ども福祉課長 教員の退職者や、ほかの職業に就いた方などを想定している。

委員 自己負担額の上限月額を、当分の間、据え置きすることだが、期限はあるのか。
子ども福祉課長 県の規程が改正された時点で、市の上限月額も改正することになる



▲健全な育成に取り組む放課後児童支援員

※ わがまち特例…地域決定型地方税制特例措置の通称。地方自治体が地域の実情に応じた政策を展開できるようにするため、自主的に判断し、条例で決定できるようにする仕組み。



▲平成31年4月1日開所予定の仮称東部拠点保育所のイメージパース

め、県の規程が改正されるま
でとなる。

仮称東部拠点保育所建設建築・
外構工事の請負契約を締結

委員 不審者への対応などの
防犯対策は考えているのか。
こども保育課長 防犯カメラ
を設置する予定であり、入り
口にも電子錠を付けるなど、
防犯対策に万全を期したい。

委員 建物の構造が鉄骨造と
なっているが、木造での建設
は検討したのか。

こども保育課長 検討の結果、
耐久性などを考え、鉄骨造を

選択した。内装では可能な限
り木材を使用し、木のぬくも
りが感じられる施設にしたい
と考えている。

委員 工期が平成31年3月22
日までとなっているが、4月
から開所できるのか。

こども保育課長 工期の1カ
月前には建物を完成させ、最
後の1カ月で外構工事の仕上
げを行う予定である。事前準
備を行い、3月31日には引越
しを完了させ、4月1日の開
所に対応したい。



市道の管理瑕疵による
損害賠償の額を決定

委員 脱輪事故の再発
防止策として側溝にふ
たをかけるのではなく、
ポールコーンの設置に
至った経緯はどうか。
道路維持課長 町内会
との協議により、交差
点が急に狭くなる箇所
の視認性を向上させる
ため、設置することに
なったものである。

委員 側溝にグレーチングを
設置する場合の基準はどう
なっているのか。

道路維持課長 管理上必要な
箇所に設置しているが、間口
付近に1カ所、または20mご
とに1カ所を目安としている。

委員 危険箇所への安全対策
はどのように行っていくのか。
道路維持課長 パトロールを
強化し、安全に通行できるよ
う、側溝整備や舗装補修など
を継続的に取り組んでいく。

中核市移行検討
特別委員会

会期中の6月26日に、平成
31年4月の中核市移行に向け
た現在の進行状況について報
告がありました。

当局から移譲事務に係る県
からの引き継ぎや、事業効果
を高める施策の検討状況のほ
か、職員の確保および研修派
遣の状況、関係条例の整備や
市民への周知活動などについ
て説明がありました。

委員からは、獣医師は計画
通りの人員を確保できるのか、
との発言があり、当局から、
市内での採用試験の実施のほ



Q 山形市議会のホームページでは
何が見られるベニ？

A 山形市議会のホームページでは、市議
会の役割やしくみ、会議の日程や結果、
会議の生中継や録画中継などを見ることが
できるよ。また、会議録検索では、これ
までの会議録や委員会記録を調べること
ができるんだ。これまで発行した議会
報や、議員紹介のページで全議員の顔写
真も見る事ができるから、ぜひ見てみ
てね！

ウェブサイト
山形市議会 で 検索

か、東京での採用試験の実施
や大学への情報提供など、確
保に向けて努力している、と
の説明がありました。

また、委員から、仮称山形
市動物愛護センターの駐車台
数は、イベント開催などを考
慮した場合、どの程度確保す
る計画なのか、との発言があ
り、当局から、土地の形状が
不整形であることから、どの
程度駐車台数が確保できるか、
検討しているところである、
との説明がありました。

次に委員から、市民への周
知活動について、市報やラジ
オでの一方通行の周知ではな
く、出張講座の開催により、
市民が質問する機会を増やし



請願・陳情

6月定例会で審議された請願は、新たに提出された3件です。陳情は、新たに提出された1件を所管する委員会に配付しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

		件名		紹介議員	所管委員会	結果
		提出者				
請願	第3号 新規※	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の採択を求めることについて	山形地域労働組合総連合 議長 東海林良二 ほか1人	阿曾 隆 斉藤 栄治	産業文教	継続審査
	第4号 新規	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出に関することについて	山形地区平和センター 議長 小野祭樹	佐藤 秀明	総務	採択
	第5号 新規	政府に対して「森友学園」、「加計学園」疑惑の速やかな真相究明と国民に対する説明責任を果たすよう求める意見書の提出に関することについて	山形地区平和センター 議長 小野祭樹	佐藤 秀明	総務	継続審査
陳情	第1号 新規	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求めることについて	移植ツーリズムを考える会 理事 井田敏美		厚生	配付のみ

(※印は意見陳述が行われたものです。)

●議決の結果は、7ページ「議案の賛否一覧表」をご覧ください。

意見書(要旨)

6月定例会で可決された意見書は1件です。関係機関に送付しました。

核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書

核兵器禁止条約が、2017年7月、国連会議で国連加

盟国の3分の2にあたる12カ国の賛成で採択された。核兵器は人類と相入れない非人道的兵器として法的に禁止され、史上初めて核兵器のない世界へと一歩を踏み出した。核兵器禁止条約第1条は、条約締約国は核兵器の開発、実験、生産、製造、取得、保有、貯蔵、さらに、核兵器を使用することや使用することの威嚇、自国の領域または自国の管轄もしくは管理の下にあ

る場所で核兵器を配置、設置または配備することを禁止している。また同条約第4条では、核兵器の全面的な廃絶に向けた枠組みが明確にされ、核保有国が条約に参加する道をつくっており、条約採択後、昨年9月20日から国連で条約署名が始まり、59カ国が署名している。昨年12月10日には、2017年ノーベル平和賞が、核兵器禁止条約への貢献が評価さ

れた国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」に授与されている。山形市議会においても、1984年3月22日、全会一致により「山形市平和都市宣言」を議決したが、山形県内全自治体、日本の自治体の約90%である約1600自治体においても「平和宣言」や「非核平和都市宣言」等を行っている。

よって、核兵器のない世界を望む国内外の広範な世論に応え、核兵器の悲惨さを知る唯一の戦争被爆国日本として、日本政府が核兵器禁止条約に署名し、批准することを強く要望する。

人事案件

情報公開・個人情報保護 審査会委員の選任に同意

情報公開・個人情報保護審査会委員のうち、5人の任期が6月30日で満了することに伴い、次の方の選任を全会一致で同意しました。

井上 弓子氏
熊谷 誠氏
今野 健一氏
西上紀江子氏
諸橋 哲郎氏

9月定例会の日程 (予定)

9月6日(木)
～10月1日(月)

日程は変更になる場合があります。
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎023(642)8404

市政のことが聞きたい



一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針について、市長や担当する各部長などに質問することです。6月定例会では、6月19日と20日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



**安心・快適な生活を守る
きめ細やかな施策の推進を！**

折原 政信 議員

Q 重粒子線治療などで、本市を訪れた患者や家族をどのような形でもてなすのか。
A 安心・快適な滞在のため、

患者やその家族の要望に応じ、医療機関、観光事業者、交通事業者などと調整を図る、仮称やまがた医療ツーリストセンターの設置を山形大学医学

部先端医療国際交流推進協議会で検討している。

Q 重粒子線治療費利子補給制度を創設してはどうか。
A 県を中心に、山形大学医学部先端医療国際交流推進協議会において支援制度の検討を行うため、その検討内容を踏まえ、先進地の事例も参考にしながら、調査研究していく。

部先端医療国際交流推進協議会で検討している。

質問者

質問の要旨

折原 政信
(公明党山形市議員)

健康医療先進都市を目指すのであれば、中核市を目指す中で、沼木緑地へのグラウンド・ゴルフ場の整備 ほか

高橋 昭弘
(市民連合山形市議員)

部活動、教職員の多忙化対策、スキー教室、不登校児童生徒、学校集金とその支払い、県体育館・武道館

石澤 秀夫
(市民連合山形市議員)

スポーツを核にした街づくりを、健康医療先進都市、高齢者等交通弱者の足の確保、西部地区の活性化、斎場の整備 ほか

仁藤 俊
(翔 政 会)

日本遺産認定に伴う観光地山寺の「発展計画」・「音楽の街山形」の創造、本と給食のコラボレーション「図書給食」 ほか

鈴木善太郎
(翔 政 会)

市長の政治姿勢、健康をテーマとしたまちづくり、市民生活の安心安全のための危機管理、都市づくりと観光産業の充実 ほか

渋江 朋博
(緑 政 会)

連携中枢都市圏構想、二代目鍋太郎の活用、エックスゲームズ誘致、労働条件審査導入、プログラミング教育必修化 ほか

尾形 源二
(無 会 派)

人口増は市勢のパロメーター。人口増のための吸引力は基礎的政策の着実な執行で成果をあげる事から ほか

菊地健太郎
(翔 政 会)

街づくり戦略、移住促進と仕事の確保、山形をアニメの舞台に、国際交流の促進 ほか

Q 糖尿病患者への保健指導は、かかりつけ医の依頼があった場合に実施するとして、行政が積極的に関与して、保健指導を推進していくべきではないか。

A 対象者の都合に合わせた指導や訪問指導など、きめ細かい個別対応のメリットが理解されるよう、市医師会などと連携し積極的に進めていく。

Q 市民の健康増進や予防対策推進のため、市医師会、国民健康保険以外の保険者や医療機関との協力体制を構築し、情報連携を構築してはどうか。
A 平成27年度に全国健康保

険協会山形支部と包括協定を結び、検診結果の報告などの情報連携を図っているが、保険者間の情報連携は一定の範囲に限られている。今後、国



▲健全な部活動の推進を



子どもたちの健やかな育ちのために

高橋 昭弘 議員



▲情報連携で市民のさらなる健康増進を
(山形市医師会健診センター)

- Q** 農地取得に係る下限面積を改正したことを、宅地建物取引業協会会員には周知したのか。また、兵庫県宍粟市が実施している空き家と農地をセッットにしたバンク制度のように、適用を拡大してはどうか。
- A** 農地取得に係る下限面積を改正したことを、宅地建物取引業協会会員には周知したのか。また、兵庫県宍粟市が実施している空き家と農地をセッットにしたバンク制度のように、適用を拡大してはどうか。
- Q** 農地取得に係る下限面積を改正したことを、宅地建物取引業協会会員には周知したのか。また、兵庫県宍粟市が実施している空き家と農地をセッットにしたバンク制度のように、適用を拡大してはどうか。
- A** 宅地建物取引業協会会員などへ、空き家バンクの利活用と併せて周知し、移住・定住の促進や農業集落コミュニティの維持の観点から、適用の拡大に向けた検討をしていく。
- Q** 耕作放棄地となった農地などを、小規模事業者が利活用できるように農地系の規制緩和を検討してはどうか。
- A** 農地法及び農業振興整備に関する法律の改正に伴うことから、国や県などの動きを注視し、市でできる権限の範囲内で最大限努力していく。
- Q** 沼木緑地ヘグラウンド・ゴルフ場を整備してはどうか。
- A** 整備手法を検討しながら、整備後の管理運営の課題も含め、地区の方と協議していく。
- Q** 沼木緑地を、冬はノルディックスキー会場に、夏はポールウォーキングなどに活用してはどうか。
- A** 駐車場までの除雪や川への転落防止対策などを行う必要がある。グラウンド・ゴルフ場整備の検討と併せて地域の方と協議し、最適な土地の利活用を検討していく。
- Q** 苦渋の決断として、スキー教室の開催回数を減らすことを検討している学校もあると推察している。これまでと同様に、スキー教室実施への補助や、経済的支援の必要な家庭への用具代の補助を継続して実施しながら、スキー教室の実施を後押ししていく。
- Q** 平成35年度をめどに撤去予定である県体育館の代替施設の整備について、早急に県との協議を進めるべきではないか。
- A** 県体育館は、多くの県民が利用する重要な施設と認識している。撤去後の代替施設は、市内に新たに整備する必要があるが、今後の方向性などを県と協議していく。
- Q** 核市移行後の研修会計画の見直しの中で検討していく。
- Q** 保護者にも部活動のあり方について理解を深めてもらうため、適切な活動時間などを示すパンフレットを配布してはどうか。
- A** 今後、新しいガイドラインを策定した際は、概要版を作成して保護者に配布しながら、引き続き協力を求めている。
- Q** 不登校の児童・生徒を支援するNPOなどの支援施設と一体となった取り組みの状況はどうか。
- A** NPOなどの民間の支援施設と、通級などを含めた積極的な連携協力を始めており、懇談会を開催するなど、情報交換を重ねている。今後も連携を深めながら、児童生徒の支援を行っていく。
- Q** 事務の軽減や管理上のトラブルを未然に防ぐため、学校現場では、現金を極力扱わない仕組みづくりが必要と考えるがどうか。
- A** 今後、学校における支払い業務の負担軽減のあり方を検討していく。また、現在、県で公金などの適正な管理に関わる検討が行われていることから、検討状況を踏まえ、さらに調査研究していく。
- Q** 英語の教科化などでスキー教室の開催を見直す動きがある現状を、どのように考えているのか。
- A** ここ数年、実施回数を減らす学校が出てきており、保護者からの要望などを理由に
- Q** 過度な部活動の抑止に努めるため、本市でも独自に指導者対象の研修会を開催し、啓発に取り組むべきではないか。
- A** 市独自の研修会や定期的な研修会の開催は、今後の中
- Q** 忙しすぎる部活動が原因となり、生徒が生活リズムを乱している実態をどのように考えるのか。
- A** 保護者主催の練習会や長時間練習などの課題があることは認識している。適正な部活動の推進を、保護者や外部指導者に働きかけていく。
- Q** 市独自の研修会や定期的な研修会の開催は、今後の中



▲日本一のいも煮会を支えた初代鍋太郎



都市間競争力を高める 副市長の二人制について

鈴木善太郎 議員



▲本に出てくるメニューを再現する図書給食

- Q 中核市移行に伴う事務事業増加への対応や都市間競争力を高めるため、副市長の二人制を導入してはどうか。
- A 先行して中核市に移行している市では、二人制の導入例が多数ある。中長期的な課題解決に向けた組織体制の整備と併せて検討していく。
- Q 健康をテーマにしたまちづくり、医療現場でのニーズが高まっていると聞く、薬草などの生薬を山形に定着させ、野草園を薬草園として活用してはどうか。
- A 市民のニーズの高まりを

- Q 豊かな自然や名所旧跡が数多く存在する東沢地区に温泉を整備し、薬草園を中心とした歴史や文化、観光資源を巡る健康ツーリズムの拠点としてはどうか。
- A 現在、新たに直営で温泉施設を整備する具体的な計画はないが、民間業者による計画がある場合は、可能な支援のあり方と健康ツーリズムの取り組みを検討していく。
- Q 高齢者や児童などを狙った事件の未然防止、認知症高

- Q AEDを24時間使用できるように、コンビニエンスストアに設置してはどうか。
- A 当面は救命措置講習の実施などに力を入れ、コンビニエンスストアへの設置は、先進地の活用実態などをみながら研究していく。
- Q 県施行東原村木沢線のやよい工区間は完成が未定である。安全確保のため、山形停車場西口線から続く道路を飯塚町口まで延伸してはどうか。
- A 早期の事業着手を県に要

- Q 市街化調整区域内の幹線道路沿線にある土地の有効活用のため、土地利用の見直しを図ってはどうか。
- A 大部分が農地であり、農振除外が条件のため農地以外に活用することが難しい状況である。今後も市の権限で、できる範囲において有効活用に向けた検討を進めるとともに、農地関連制度などの見直しを国・県に要望していく。

順次整備すると示されている。コインロッカーの設置は、ホームが狭く、設置のための壁もないため、安定性や安全面に配慮が必要である。引き続きJR東日本に働きかけていく。

Q 本市は山形交響楽団や、音楽科を設置する公立高校があるなど、音楽の街である。山形駅西口に県総合文化芸術

館もできることから、自由通路などにストリートピアノを設置し、「音楽の街山形」を国内外に発信してはどうか。

A 県と連携し効果的な発信を検討するとともに、平成31年度策定を目指している新たな文化芸術振興ビジョンでも検討していく。また、山形駅東西自由通路は音の反響が非常に大きく、ストリートピアノ

の設置は困難と考えるが、街のにぎわいの創出や交流を目的に導入している他市の事例を参考に検討していく。

Q 創造都市の拠点施設山形まなび館のスタートに向けた進行状況はどうか。

A 28年度、当初は文化拠点施設の整備として基礎調査を委託したが、平成29年10月に

望するとともに、未舗装農道の整備などを検討していく。

Q 霞城公園の櫓門を、水野藩の歴史資料館として活用してはどうか。

A 現時点では専門の資料館ではなく、櫓門の公開期間に企画展などでの活用を検討していく。

* 健康ツーリズム…自然豊かな地域を訪れ、そこにある自然や温泉などで心身ともに癒され、健康を回復・増進・保持する観光形態。



圏域リーダーとしての 独自色を示せ

渋江 朋博 議員



▲危険度が高くなる変形交差点

Q 中核市移行後の圏域リーダーとしての役割をどのように考えているか。また、健康医療先進都市を基軸に、どのような独自色を出していくか。

A 新たに圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化といった二つの分野に取り組んでいく。また、健康医療関係は、大学・保健所を活用した健康などに関する共同研究・データ提供などの具体的な協議を、定住自立圏の形成をしている3市2町で進めている。



都市計画税の見直しで 定率均等課税を検討せよ

尾形 源一 議員

Q 都市計画税のあり方を見直し、税負担の合理化・公平化を図るべきではないか。

A 他自治体の状況などを調査しながら、よりよい方向性を検討していく。

Q 役目を終えた二代目鍋太郎の設置場所について、山形商工会議所青年部から提案があったと聞くが、その後の検討状況はどうか。

A 日本一の芋煮会フェスティバル協議会でモニユメントとしての活用を考えており、複数の候補地のほかに、地域から設置の要望も出されている。設置場所は、PR効果、維持管理、鍋の移動経費など総合的な検討を行う必要があることから、引き続き協議を進めていく。

Q 平成29年9月定例会の一般質問でエックスゲームズの大会誘致について質問したが、その後の関係者との協議状況や誘致活動に対する考えはどうか。

A エックスゲームズは、海

外からの観光誘客につながるイベントであると認識している。現在、運営主催者と蔵王温泉関係者で協議を進めており、開催に向けた支援内容を検討していく。

Q 本市のPFI事業におけるモニタリング指標に、労働条件審査を導入してはどうか。

A PFI事業における適正な労働環境のモニタリングは、現在進めている事業では想定していないが、事業効果の検証と併せ、改善策を検討する過程で研究していく。

Q 小学校で必修化されるプログラミング教育に、どう対応していくのか。

A 小学校教職員の理解を深めるため、市教育研究所が調査研究した情報の発信や情報

活用研修会での説明などで教職員に周知を図っている。

Q 通学路の防犯カメラ設置の必要性をどのように考えているのか。

A 児童の登下校時のさらなる安全確保や体制強化を目的に、通学路の防犯カメラの設置・運用を行っている自治体の実施状況などを調査研究していく。

Q 第八小学校南側の交差点は、変則的な形状をしており、非常に危険な箇所である。早急に道路の塗装などの安全対策を行うべきではないか。

A 山形警察署と協議が整いつつある。交差点路肩や横断歩道部周囲のカラー塗装を実施し、小白川街道の交通安全対策の強化を図っていく。

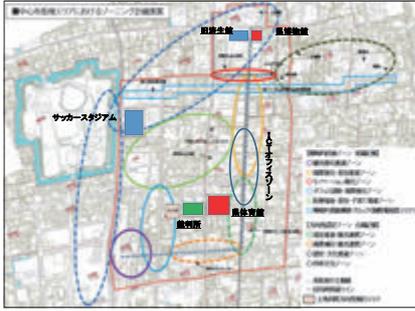
Q 蔵王温泉のリニューアルと山寺の高品位化を図るべきではないか。

A 蔵王温泉は、県が本市、上山市などと連携し、新「世界の蔵王」プロジェクト事業を立ち上げ、四季のリゾートブランドの確立を目指すこととしている。山寺は、景観整備の重要課題である無電柱化について調査し、県無電柱化

Q 「がん征圧都市宣言」を真剣に考えるべきではないか。また、簡易にがん検診を受診できるよう「プチ検診」という名称で血液検査による一次簡易検診を導入してはどうか。

A 都市宣言という形も視野に入れ検討していく。簡易検

* エックスゲームズ…スキー、スノーボーディング、BMXなどのエクストリームスポーツの技術や速さを競う大会。夏と冬の年2回開催しており、アメリカを中心に全世界でテレビ放送されている。



▲中心市街地の公共施設再配置（議員案）



菊地健太郎 議員

将来を見据え、着実に まちづくりを進めよう!!



▲計画的に行政運営を推進

- Q** 新サッカースタジアム建設の具体的な意思を、早急に示すべきと考えるがどうか。
- A** 他都市のスタジアムの視察など、情報収集に努め、提案に向け準備を進めていく。
- Q** 新サッカースタジアムの場所は、旧県立中央病院跡地とその周辺のブロックか、総合スポーツセンター西側エリアが最適と考えるがどうか。
- A** 平成30年9月に示される基本計画を踏まえ、具体的な候補地の検討を進めていく。
- Q** アスリートビレッジを建

- Q** 市民の健康度合いを表す指数に医療費を用い、削減に取り組みむべきではないか。
- A** 重症化疾患の新規患者割合の減少や特定健診受診率の向上などの数値目標を掲げ、医療費の抑制に向けて努力し

- Q** 中心市街地における公共施設を再配置してはどうか。
- A** 中心市街地のグラウンドデザインの中での、議論をしていきたい。
- Q** フランチャイズ経営にも中心市街地新規出店者サポート事業で補助してはどうか。
- A** 平成31年度に向けてより柔軟な対応ができるよう、制度の見直しを図っていく。
- Q** 親の介護や看護のため、Uターンを希望する50〜60代向けの就職支援や雇用創出は、どの程度行われているのか。

- Q** 中心市街地に街区公園を整備し、商業店舗を集積するエリアを設定するとともに、人口密度の高い居住空間形成を誘導する区画整理をすべきではないか。
- A** 空き地の集約や高度土地利用を行い、オープンスペースなどを取り入れた快適な都

- Q** 山形がアニメやゲームの舞台となるよう、関係機関などに働きかけてはどうか。
- A** 関係機関などと連携を図り、アニメ作品の誘致に取り組んでいく。
- Q** タイ人スキー客の増加が予想される。タイ語のホームページを作成し、蔵王をタイに売り込んではどうか。
- A** 可能な範囲でタイ語の併記に努めながら、案内表示の多言語表記を働きかけていく。
- Q** ふるさと納税の返礼品に、都内ホテルなどで山形牛のディナー提供を加えてはどう

- Q** 市発展計画の基になる第7次総合計画を受けて、第8次総合計画を策定し、市の歩むべき道筋を示すべきではないか。また、総合計画に掲げ

- Q** ドローンで山寺秋保間を撮影した映像を観光案内などで上映し、観光振興につなげてはどうか。また、災害時などに血液や薬品などの輸送を行えるようにしてはどうか。
- A** ドローンの先進的な実証実験に取り組んでいる仙台市のノウハウを提供してもらい、共同で調査研究していく。
- Q** 山形仙台区間がおよそ10分となるリニアモーターカーなどの実験線誘致し、将来的に実施路線としてはどうか。
- A** 開発状況や国における検討状況などの情報収集を行いながら、調査研究していく。

- Q** 市空間の整備を考えていく。また、中心市街地活性化戦略本部での協議や、立地適正化計画策定の中で、居住機能の誘導方針の検討も進めていく。
- Q** 市発展計画の基になる第7次総合計画を受けて、第8次総合計画を策定し、市の歩むべき道筋を示すべきではないか。また、総合計画に掲げ
- A** 都内の移住相談窓口と連携し、相談対応などを行っており、就職支援の情報なども積極的に発信していく。
- Q** 市産野菜なども組み合わせ、市内でも本市の魅力が体験できるように、検討していく。
- A** 市産野菜なども組み合わせ、市内でも本市の魅力が体験できるように、検討していく。
- A** 市産野菜なども組み合わせ、市内でも本市の魅力が体験できるように、検討していく。

※ 街区公園…都市公園の種類の一つで、街区に居住する者の利用に供することを目的とした誘致距離250mの範囲内で面積が0.25haを標準として配置する公園。

中心市街地の児童会館を 民間主体のビルに建て替え

(厚生1班)



福岡市は、老朽化した児童会館の全面改築を行い、中央児童会館「あいくる」を整備しました。既存施設の耐震改修では有効面積が著しく減少するため、都心部の立地を生かし、土地を

民間に定期借地して建て替え工事をしてもらい、民間所有のビルの一部に児童会館として入居しました。

子どもの遊びや活動の場、乳幼児の一時預かり、クラブ活動や季節のさまざまな催しなどの事業を行っており、民間主体の改築事業の経過や、現在の運営状況などについて説明を受けました。

防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略における 移住・定住促進

(総務1班)



防府市では、防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、人口の将来展望の達成に向けて、平成27年度からの5カ年(27~31年度)の基本目標や具体的施策を定め、人口減少という

課題に正面から向き合い、「産み・育む」「学ぶ」「働く」「住む」「創る」の好循環を形成できるよう、横断的・戦略的な移住・定住推進に取り組んでいます。

移住・定住に向けた雇用の創出として、テクノタウン開発、創業支援、市有三世代住宅建設、UIJターン促進など、さまざまな具体的な取り組みを行っています。

委員会名	日程	調査地	調査項目
総務委員会 (1班)	5月8日(火) ~10日(木)	福岡県宗像市	宗像市消防団市役所・県総合庁舎合同分団設立について
		山口県防府市	移住・定住促進について
		山口県下関市	下関市まちづくり協議会について
厚生委員会 (1班)	5月22日(火) ~24日(木)	福岡県福岡市	「赤ちゃんの駅」制度および中央児童会館「あいくる」について
		山口県岩国市	子どもの予防接種および妊婦健康診査について
		広島県呉市	国民健康保険事業における医療費適正化について
産業文教委員会 (1班)	5月9日(水) ~11日(金)	福岡県久留米市	久留米シティプラザを活用した街なかのにぎわい創出について
		長崎県長崎市	国際観光客誘致プロジェクトについて
		長崎県長崎市	グリーンツーリズムの取り組みについて
環境建設委員会 (1班)	5月14日(月) ~16日(水)	愛媛県松山市	環境モデル都市としての取り組みについて
		愛媛県西条市	河川監視アプリの運用について
		愛媛県今治市	ごみ処理施設およびごみの分別について

本市議会では、先進的な施策を実施する他の自治体などへの視察を行っています。視察の成果は、委員会審査の中で、本市の抱える課題解決や市への提言に生かされます。今年度実施した委員会視察の内容をお知らせします。

常任委員会視察報告

安全・安心で人と地域と世代をつなぐ ごみ処理施設バリクリーン

(環境建設1班)



今治市では、市町村の合併に伴い、これまで稼働していた四つのごみ処理施設を一つに集約した新ごみ処理施設を平成30年4月に稼働しました。ごみ焼却の熱エネルギーを発電に利用し、

焼却灰はセメント材料に再利用するなど環境に配慮しており、320人が7日間避難生活ができる防災拠点機能も備えていました。公設民営方式により運営されており、地元の雇用を積極的に行い、市民に体育館施設の貸し出しも行っていました。今後は、防災や環境啓発イベントを開催し、市民の交流と憩いの場になることを目指していくとのことでした。

街なかのにぎわい創出の取り組み ~久留米シティプラザ~

(産業文教1班)



久留米市では、市民会館に代わる新たな施設の整備が長年の課題であり、また、中心市街地の核となる商業施設がなくなるなど、街なかのにぎわいづくりが不可欠でした。そこで平成28年

4月にオープンした久留米シティプラザは、市街地再開発事業との連携により整備され、文化芸術振興・広域交流促進・にぎわい交流・六ツ門地区の商業の4つの拠点機能を持ち、「まちなか遊園地」「まちなかバル」「まちなかシネマ」を開催するなど、中心市街地活性化の拠点施設としてにぎわいの創出の強化に取り組んでいるとのことでした。

犬・猫の殺処分ゼロを目指して
～金沢市動物愛護管理センター～

(厚生2班)



金沢市動物愛護管理センターでは、人と動物が幸せに暮らす社会の実現に向け、殺処分ゼロを目指し、動物愛護の普及・啓発のための事業を展開しています。

犬猫の適正・終生飼育を推進するため、子猫のミルクボランティア制度やドッグランでの犬のしつけ教室、成犬・成猫の譲渡を促進するためのトライアル（お試し飼育）制度などを実施するほか、動物愛護関係機関との情報交換会や飼い主のいない猫の不妊・去勢手術支援事業を実施するなど、市民協働で動物愛護を推進し、殺処分ゼロを目指した取り組みを行っていました。

デザインで新しいまちづくり

(総務2班)



神戸市には、デザインを通じてさまざまな世代の人が交流し、まちをつくる創造の中心として、旧生糸検査場を利活用したデザインクリエイティブセンター神戸 (KIITO) があります。

ユネスコデザイン都市として、「デザインを通じて、市民・事業者・クリエイターがつながり、新たな価値を生み出すための創造の場」をコンセプトにギャラリーやスタジオがあり、子どもたちがまちづくりを考え、実際にKIITO内へデザインした店舗を、子ども自らが運営する取り組みなど、デザインを通じたさまざまなセミナーや体験型プロジェクトが行われていました。

委員会名	日程	調査地	調査項目
総務委員会 (2班)	5月15日(火) ～17日(木)	奈良県奈良市	公共交通政策について
		兵庫県神戸市	デザインクリエイティブセンター神戸 (KIITO) について
		兵庫県西宮市	水害・防災計画について
厚生委員会 (2班)	5月29日(火) ～31日(木)	富山県富山市	富山市まちなか総合ケアセンターについて
		石川県小松市	介護ロボット普及推進事業について
		石川県金沢市	金沢市動物愛護管理センターについて
産業文教委員会 (2班)	5月16日(水) ～18日(金)	大阪府和泉市	和泉シティプラザ (生涯学習センター・図書館) について
		和歌山県紀の川市	フルーツ・ツーリズム事業について
		和歌山県和歌山市	ご当地鉄道でつなぐ広域観光プロジェクトについて
環境建設委員会 (2班)	5月29日(火) ～31日(木)	福岡県福岡市	水素リーダー都市プロジェクトの取り組みについて
		長崎県長崎市	景観まちづくりの取り組みについて
		長崎県諫早市	諫早駅周辺整備事業について

下水を活用した世界初の水素ステーション

(環境建設2班)



福岡市では、水素リーダー都市プロジェクトの取り組みとして、産学官の共同による世界初の下水バイオガスを原料とした水素ステーションを設置しています。家庭や事業所から出た

下水の処理過程で発生する下水バイオガスから、1日に燃料電池自動車約65台分の水素をつくり供給しており、環境にやさしいグリーン水素（再生可能エネルギーから製造した水素）を使用した、日本初の燃料電池トラックの技術開発・実証事業などにも取り組んでいました。

今後は、空港や病院、避難所など、まちづくりにもグリーン水素の活用を検討していくとのことでした。

図書館のIC化で利用者サービスを向上

～和泉シティプラザ図書館～

(産業文教2班)



和泉市では、地域特性やコミュニティ環境などから市域を大きく4地域に区分し、地域特性に応じた施設整備を推進しています。

中部地域には、市役所出張所・生涯学習センター・図書館・保健福祉センターなど六つの機能を持つ「和泉シティプラザ」が整備され、さまざまな用途で幅広い世代の市民が集う施設となっています。また、同施設内にある「和泉シティプラザ図書館」は、市内の市立図書館4館と併せて、ICタグによる蔵書と利用者カードの管理を行っており、貸し出しや返却の簡素化など利便性の向上と蔵書管理の向上に取り組んでいました。



花笠まつりを議会でPR



▲花笠締めで花笠まつりの成功を祈念



▲議場でのPRを企画した花笠議会実行委員

山形花笠まつりを盛り上げようと、議員が発案・企画した議場でのPR（花笠議会）が、7月臨時会の開会に先立ち行われました。

本会議場内を花笠やポスターなどで飾り付けを行い、議員と市執行部職員が法被を着用し、華やかな中での開催となりました。

渡邊元議長と佐藤孝弘市長よりメッセージとあいさつがあったあと、実行委員の発声で「ヤッショマカシヨ、シャンシャンシャン」の花笠締めで花笠まつりの成功を祈念しました。

みみより情報

上山市

蔵王ペンション村オープンガーデン ～山の秋の庭

とき 9月17日(月・祝)
～9月24日(月)
ところ 蔵王ペンション村
内容 ペンション10軒の庭を公開します。庭の草木や山野草が色づく美しい庭を觀賞しながらランチやお茶が楽しめるペンションもあります。

問い合わせ先 ペンションステラ
☎679-2320

山辺町

第7回やまのべ「星ふるロード」 マラソン大会

とき 11月3日(土・祝)
午前9時スタート
ところ 山辺町中央公園(受付、スタート、ゴール)
内容 2km～10kmコース。秋まっさかりの大パノラマを楽しむ開放感満点のマラソン大会です。

問い合わせ先 やまのべ星ふるロードマラソン大会実行委員会
☎664-7263

中山町

オクトーバーフェスト in 中山

とき 9月8日(土) 午後2時から
ところ 中山町いずみ ひまわり温泉
ゆ・ら・ら前 交流広場
内容 ドイツの国民的ビール祭りに倣い、中山町の日本酒・ワインなどを提供し、音楽を中心に老若男女全ての皆さまに楽しんでいただくイベントです。

問い合わせ先 中山町観光協会
☎662-2114

編集後記

今年も山形の夏を彩る「山形花笠まつり」が8月5日に開幕します。目抜き通りを「ヤッショ！マカシヨ！」の威勢ある掛け声と花笠太鼓が響き渡り、色とりどりに着飾った踊り手が山形花笠を満開に咲かせてくれるでしょう。本市議会においても、7月19日に花笠議会を開催し、花笠まつりの魅力を発信。パレード初日は、議長を先頭に各議員も踊り手となって盛り上げてまいります。日本文化の魅力発信とレガシー創出のプログラムである「beyond 2020」に認証された、世界に誇る花笠まつりを心ゆくまでお楽しみください。残暑の折、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。
議会報委員 松田 孝男

スマホで視聴できます

スマートフォン・タブレットで議会が視聴できます。
お気軽にご活用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索